

無料低額診療事業の役割と課題

—無料低額診療からみえる福祉—

医療保険料、とりわけ国保保険料の高騰などによって、保険証が交付されず、必要な医療が受けられずに、死亡に至る事例も生まれています。

医療保険制度が本来持つ「現物給付」の性格がおおきく崩され、皆保険制度が揺らいでいます。

そうしたなか、住民の方の受診権を保障し、医療の現物給付を下支えし、「いのち」をつなぐ、無料低額診療事業の役割は重要となっています。

そこで、当研究所では、無料低額診療事業に携わってこられた皆様に、ご協力をいただき、この制度の果たす（果たしてきた）役割と積極的に取り組む意義、成果と課題（問題点も含めて）、制度の発展方向を明らかにしたいと思っています。

お誘い合わせの上、ご参加ください。

報告者：

＊無料低額診療事業の現状と課題（仮）

奥村晴彦さん（大阪社会医療センター附属病院）

＊実践・事例報告

町原誠治さん（大阪府済生会泉尾病院 医療福祉課課長 医療ソーシャルワーカー）

杉浦 健さん（大阪きづがわ医療福祉生活協同組合 西成民主診療所事務長）

日時●2016年 **4月2日(土)午後1時30分～4時頃**

会場●総合社会福祉研究所 1階会議室（国労南近畿会館内）
（JR・地下鉄天王寺駅北口から東へ徒歩5分）

参加費●無料

参加申込み●資料準備の都合上、事前にお名前（ふりがな）・所属・職種・ご住所・電話番号をメール、FAXなどで下記までお知らせ下さい。

（※参加申し込みは裏面へ！）

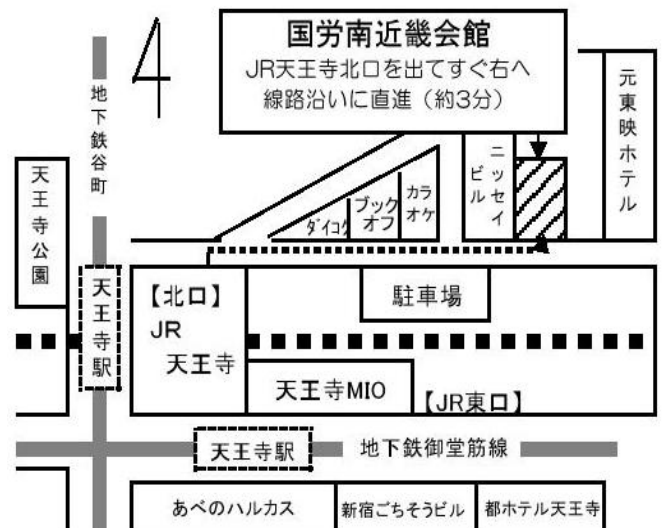
【申込み・お問合せ】

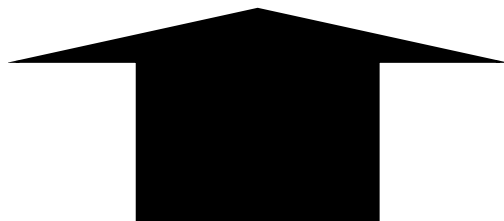
総合社会福祉研究所

TEL06-6779-4894 FAX06-6779-4895

E-mail : mail@sosyaken.jp

HP : http://www.sosyaken.jp/





お申し込みは、申込用紙に必要事項をご記入の上、

FAX、E-mailでお送り下さい。

FAX 06-6779-4895

E-mail▶ mail@sosyaken.jp

4月2日 無料低額診療事業の役割と課題

—無料低額診療からみえる福祉—

参加申込用紙

お名前・ふりがな	所属・職場名・役職・職種
住所 〒	
TEL	FAX
mail	
携帯	